

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表：令和4年3月1日

事業所名 弘前大清水学園

保護者等数(児童数) 41

回収数 41

割合 100%

| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた 対応 |
|-------------|---|------|---------------|-----|-------|---|--|
| 環境・ 体制整備 | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 95% | 5% | | | ・ケガをしてきたことがあったので十分ではないのかな?と思いました。 ・広いスペースでのびのびと運動などを出来るのでいいと思います。 ・ホールは十分だと思います。各部屋のスペースは厳しいかもしれません。 | 活動内容に合わせ、クラスや廊下、ホールを使用していきます。 |
| | 2 職員の配置数や専門性は適切であるか | 95% | 2.5% | | 2.5% | ・昨年より先生の数がクラス毎1人増えているので、良いかと思います。 | 配置基準は満たしています。専門性の向上に関しては、引き続き努めていきます。 |
| | 3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか | 98% | 2% | | | ・いると思います。 | バリアフリーの建物になっており、また、それぞれのお子さんにわかりやすい環境設定を心掛けています。 |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか | 95% | 5% | | | ・清潔面だと歯ブラシをひとまとめに全部してあると聞いたのでそれはちょっと清潔ではないと思います。 ・消毒など毎日大変な作業だと思います。オムツ替えの時に使い捨て手袋などの使用があると、より感染対策が強化されると感じます。(コスト面が課題ですが) | ・引き続き環境整備や清掃、消毒を丁寧に行っていきます。 ・歯ブラシの衛生管理については、毎日の消毒を徹底していくとともに、個人ごとの保管に努めていきます。 ・排便時のみ使い捨て手袋を使用していたが、オムツ交換の都度手袋の使用をしてほしいご家庭には、持参していただくことを検討していきます。 |
| 適切な支援 | 5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか | 100% | | | | ・されています。 | 今後も一人ひとりに合わせた支援計画を作成し、支援していきます。 |
| | 6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 100% | | | | ・されています。が他の所はどうかわかりませんが、項目が多くていいのかなと思います。 | 引き続き、ガイドラインに基づき、支援を提供していきます。 |
| | 7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか | 98% | 2% | | | ・行われています。 | 引き続き、お子さんの発達に沿った支援を提供していきます。 |
| | 8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか | 92% | 3% | | 3% | ・されていると思います。 | 週プログラムに偏りが無いように検討し、支援を提供していきます。 |

| | | | | | | | | |
|----------|----|---|------|------|----|------|--|--|
| の提供 | 9 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか | 66% | 12% | 2% | 20% | <ul style="list-style-type: none"> ・コロナのせいかもしれませんが、交流の話は聞こえてきませんでした。 ・コロナ禍で厳しいなか、交流の機会を設けていただきました。ありがとうございます。 ・体調不良が続いたりしているので保育園に行けていません。 ・今年はコロナであまりなかったと思います。 ・コロナのせいで、あまりできなかったと思う。 ・コロナ禍なので、こちらのチェック項目は判断できないかも？ ・学園が発足した当時の話を聞きますと、その時の方が交流は自然だったと思います。 | 当園では、年間計画の中にインクルーシブ活動として、交流があるが、今年度はコロナウイルス感染症拡大防止の為、実施できませんでした。次年度に向けては感染状況を確認しながら検討していきます。 |
| | 10 | 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 100% | | | | ・されました。 | 今後も、契約時にわかりやすい説明を心掛けていきます。 |
| | 11 | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか | 100% | | | | ・されました。 | 今後も、契約時にわかりやすい説明を心掛けていきます。 |
| | 12 | 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング*4等）が行われているか | 85% | 7.5% | | 7.5% | ・よくわかりません。 | 次年度からの実施に向けて、準備を進めてきました。実施に向けてさらに検討を重ねていきます。 |
| | 13 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか | 100% | | | | ・行き違い、聞き違いなどがあるので個別面談のときに先生ともしっかり情報交換したいです。 | 引き続き、確実な情報共有に努めていきます。 |
| | 14 | 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 98% | 2% | | | <ul style="list-style-type: none"> ・個別（月1）でやっていますが、限られた時間なのでなかなか先生とゆっくり話は出来ていません。 ・毎日連絡帳を通じて子どもの様子を伝えてもらっています。 | 個別面談以外にも相談に対応できるよう、検討していきます。 |
| | 15 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 76% | 15% | | 9% | <ul style="list-style-type: none"> ・コロナの影響で、今は難しいと思います。 ・コロナで難しい状況だったと思います。育成会でも考えているこれからの課題です。 | コロナウイルス感染症の状況を見ながら出来る時に保護者会や参観を実施してきました。今後も保護者同士の交流を持てるよう、感染状況を踏まえながら実施の検討をしていきます。 |
| 保護者への説明等 | 16 | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか | 98% | 2% | | | ・たまに忘れられている事もあります（笑） | 職員間で迅速な情報共有を心掛け、体制の整備に努めていきます。 |

| | | | | | | | | |
|---------|----|--|------|----|--|----|--|---|
| | 17 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 98% | 2% | | | ・言われたくない事を言われたりすることがあります。 | 保護者の状況を踏まえながら、お子さんの発達を共有していきます。 |
| | 18 | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか | 89% | 2% | | 9% | | 引き続き、園だより等で情報発信に努めていきます。 |
| | 19 | 個人情報の取り扱いに十分注意されているか | 92% | 5% | | 3% | ・卒業生全員の就学先を明記しているのはなぜかと不思議に思いました。 ・されています。 | 個人情報の取扱いについては、引き続き徹底して取り組んでいきます。 |
| 非常時等の対応 | 20 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。 | 89% | 2% | | 4% | ・感染症対応としてマスクの出来る子はした方がいいのかなーと思ったりしていますが、皆一緒に統一した方がやっぱりいいんでしょうか？ | ・訓練等は、定期的に行っているが、周知に努めていきます。 ・コロナウイルス感染症の状況を踏まえて、出来る限りマスクの着用も検討していきます。 |
| | 21 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 100% | | | | ・今回は不審者への対応ということで、タイムリーに感じました。2階ホールで活動時に1階で火災発生といった場面で肢体不自由児の子どもたちはどう避難させればいいのか、頻繁に起こる全国的な災害のニュースを見るたび心配になります。 | 今後も、様々な場面を想定した訓練を実施していきます。また、避難路の確保や避難手段等も検討を重ねていきます。 |
| 満足度 | 22 | 子どもは通所を楽しみにしているか | 100% | | | | ・今年度休む日が多く、続けていける日がありませんでした。なので行き渋りはありますが、楽しみにしてはいます。 ・行きたくないと言う日もあるが、毎日たのしく登園しています。 | お子さんが、通所を楽しみに期待感を持てるような働きかけを心掛けていきます。 |
| | 23 | 事業所の支援に満足しているか | 100% | | | | ・しています。 | 皆さまからのご意見をもとに、満足していただけるよう今後も向上に努めていきます。 |

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方を学ぶことで、子どもが適切な行動を獲得することを目標としています。

